

## 2012年度版

# 横浜市アマチュア無線非常通信協力会 旭区支部 非常通信訓練要領

### 総則

- 1、本要領は地域防災拠点と区役所間の非常通信訓練要領とする。

### 実施要項

- 2、この要領は、防災訓練の状況に合わせて変更し、使用する。
- 3、通信周波数は原則として指定周波数（438.08MHz 145.08MHz）を使う。
- 4、通信時には自局コールサインの後にOP名を入れる事。
- 5、通信訓練は全て統制局の統制の下で行う。
- 6、訓練電文の始めに「訓練 訓練 訓練」を、終わりに「以上 訓練」を必ず付加する。  
又送信開始直後にブレイクインタイム(以下”BK”と略す)を、**混信防止・緊急通信に対応する為** 設ける事。  
尚通信文に関しては訓練例文を参考にし、状況に合わせて**一分程度にまとめ**作成する。
- 7、区制定の様式で伝達依頼があった場合はその用紙を使用する。  
**尚、長文になる場合は分割し1回の送信を一分程度にとどめる。**
- 8、通信電文については原則として復唱確認を行う。  
但し 正確な情報伝達が確保されていると判断できる場合は、復唱確認を省略出来る。
- 9、重要度の高い固有名詞・数字等は、欧文・和文通話表等を併用して電文を送信する。  
但し、双方で確認が出来ている場合はこの限りではない。(通話表は、添付資料に依る)  
**④ 特に医薬品の名前は通話表に基づき送受信すること。似た薬があるため。**

### 報告

- 10、非常通信訓練を行った後は、交信記録表に記載し無線設備収納箱に保管すると同時に、規定の訓練報告書を作成し、所定の方法で拠点担当者又はその代理人が、正をブロック長に、写しを非常通信協力会旭区支部事務局(以下事務局と称する)に提出する。  
尚ブロック長は提出された正の報告書を確認し承認欄に記入後事務局に提出する。
- 11、事務局は提出された報告書を基に稼働人員等を集計し適時会員及び関係先に報告する。

### 改訂

- 12、本要領は、原則年1回、内容の見直し改定を行う。  
尚、改訂する場合は、防災拠点、旭区支部会員その他関連団体の意向を反映すること

## 必ずお読みください

通信はいかなる場合も YWK が主導します。  
 拠点から報告がある場合、YWK を呼出し、許可を得てから送信してください。  
 呼出しと同時に用件を話してはいけません。  
 一回の送信は、1 分程度とします。やむを得ずこれを超える場合、適宜 BK を  
 設け、YWK および他の局が割り込めるチャンスを与えてください。より緊急  
 度の高い通信が発生する可能性は、いつでもあります。  
 FM では AM (SSB) 方式と違い、強い電波の局が送信している間、弱い電波  
 の局が送信しても他の局は認識できません。

YWK の交信相手は、最大 37 局あります。特定拠点が占有して長時間交信  
 することはできません。YWK は全拠点と随時交信できるようにするため、交信  
 を完全に制御しなければならないことを理解してください。

電文の送信訓練は、習熟度にあわせて 3 段階のステップアップを目指す。

1. 【訓練例文 1～3】例文を用いた簡単な送信訓練
2. 【ステップアップ・より詳細な報告】送信する情報を複雑化した自由な電文
3. 【ステップアップ・区所定の方式による】区所定の拠点状況報告書を用いた電文

※ 以下、**網掛けうすい字** の部分は、拠点にあわせて変更して読むこと。

### 【訓練例文 1】拠点開設の報告

地域防災拠点 → YWK

JR1YWK、こちらは **JQ1YTY** 入感ありますか？ どうぞ。

YWK → 地域防災拠点

**JQ1YTY**、こちらは JR1YWK 旭区役所。59 です。

拠点名と用件を手短にどうぞ。あるいは、「1分待機願います。こちらから呼び出します」など。

地域防災拠点 → YWK

JR1YWK、こちらは **Juliet Quebec One Yankee Tango Yankee**、**二俣川小学校** 防災拠点です。

**BK**

ただいまから防災拠点開設報告の訓練電文を送信したいので、指示願います。

JR1YWK、こちらは **JQ1YTY** どうぞ。

**YWK → 地域防災拠点**

了解 **BK**

JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点、こちらは JR1YWK。

訓練電文による訓練の開始を願います。あるいは、「こちらから呼ぶまで5分待機願います」など。

JQ1YTY、こちらは JR1YWK、どうぞ。

**地域防災拠点 → YWK**

了解 **BK**

JR1YWK、こちらは JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点。

ただいまから訓練電文を送ります。

**BK**

**訓練、訓練、訓練。**

15時00分現在の 二俣川小学校 防災拠点からの報告です。

二俣川小学校 防災拠点は14時00分に開設しました。

校舎は避難場所として利用可能ですが、停電、断水し、ガスも使用不可です。

オペレータは フジワラ、

富士山のふ・新聞のしに濁点・わらびのわ・ラジオのらです。

以上訓練。

JRQYWK、こちらは JQ1YTY。了解ですか？ 復唱ねがいます。どうぞ。

訓練  
電文

**YWK → 地域防災拠点**

了解 **BK**

JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点、こちらは JR1YWK。

電文を復唱します。

**訓練、訓練、訓練。**

二俣川小学校 防災拠点は14時00分に開設。

校舎は避難場所として利用可能だが、停電、断水し、ガスも使用不可。

報告内容を旭区災害対策本部へ伝達します。

送信者は フジワラ さん、こちらオペレータは スズキ、

スズメのす・スズメのすに濁点・切手のきです。

以上訓練。

JQ1YTY、こちらは JR1YWK、どうぞ。

復唱

**地域防災拠点 → YWK**

了解 **BK**

JR1YWK、こちらは JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点。

復唱内容に間違いはありません。

JR1YWK、こちらは JQ1YTY。送信を終わります。

## 【訓練例文2】拠点の状況の報告

地域防災拠点 → YWK

JR1YWK、こちらは JQ1YTY 入感ありますか？ どうぞ。

YWK → 地域防災拠点

JQ1YTY、こちらは JR1YWK 旭区役所。59 です。  
拠点名と用件を手短にどうぞ。

地域防災拠点 → YWK

JR1YWK、こちらは JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点です。

**BK**

ただいまから拠点の状況報告の訓練電文を送信したいので、指示願います。

JR1YWK、こちらは JQ1YTY です。どうぞ。

YWK → 地域防災拠点

了解 **BK**

JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点、こちら JR1YWK。

訓練電文による訓練の開始を願います。

JQ1YTY、こちらは JR1YWK どうぞ。

地域防災拠点 → YWK

了解 **BK**

JR1YWK、こちらは JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点。

ただいまから訓練電文を送ります。

**BK**

訓練、訓練、訓練。

15時00分現在の二俣川小学校 防災拠点の避難者数は、  
運営委員も含めて合計100名。

無線機の電源は 発電機 を使用中です。

オペレータは フジワラ、

富士山のふ・新聞のしに濁点・わらびのわ・ラジオのら です。

以上訓練。

訓練  
電文

JR1YWK、こちらは JQ1YTY。了解ですか？ 復唱ねがいます。どうぞ。

### YWK → 地域防災拠点

了解 **BK**

JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点、こちら JR1YWK。

電文を復唱します。

訓練、訓練、訓練。

15時00分現在の二俣川小学校 防災拠点の避難者数は、  
運営委員も含めて合計100名。

無線機の電源は 発電機 を使用中。

報告内容を旭区災害対策本部へ伝達します。

送信者は フジワラ さん、こちらオペレータは スズキ、  
スズメのす・スズメのすに濁点・切手のきです。

以上訓練。

復唱

JQ1YTY、こちらは JR1YWK どうぞ。

### 地域防災拠点 → YWK

了解 **BK**

JR1YWK、こちらは JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点。

復唱内容に間違いはありません。

JR1YWK、こちらは JQ1YTY。送信を終わります。

## 【訓練例文3】通信訓練終了の報告

地域防災拠点 → YWK

JR1YWK 旭区役所、こちらは JQ1YTY 入感ありますか？ どうぞ。

YWK → 地域防災拠点

JQ1YTY、こちら JR1YWK 旭区役所。59 です。  
拠点名と用件を手短にどうぞ。

地域防災拠点 → YWK

JR1YWK、こちらは JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点です。

**BK**

これにて通信訓練を終了しますが、いかがですか。

JR1YWK、こちらは JQ1YTY どうぞ。

YWK → 地域防災拠点

了解 **BK**

JQ1YTY、こちら JR1YWK 旭区役所。

通信訓練の終了、了解しました。

これにて閉局しますか？

JQ1YTY、こちら JR1YWK 旭区役所。どうぞ。

地域防災拠点 → YWK

了解 **BK**

JR1YWK、こちらは JQ1YTY、二俣川小学校 防災拠点です。

15時00分をもって、すべての通信訓練を終了します。

なお、二俣川小学校 地域防災拠点では住民による防災訓練が継続しています。

適宜、状況を報告しますので交信の継続をお願いします。

JR1YWK、こちらは JQ1YTY どうぞ。

YWK → 地域防災拠点

了解 **BK**

JQ1YTY、こちらは JR1YWK 旭区役所。

交信の継続、了解しました。

適時連絡願います。

JQ1YTY、こちら JR1YWK 旭区役所。送信を終わります。

例文終了

## 【ステップアップ・より詳細な報告】

例文の送信に慣れてきた場合、上記例文のうち「訓練電文」部分を、以下の「例」のような内容で適宜変更、追加して送信できるものとする。この場合、訓練通信の相手方である JR1YWK の運用者には、事前に追加電文を送る可能性がある旨、断っておくこととする。JR1YWK 運用者は、確実に電文を記録、復唱して伝達内容に間違いのないことを確認する。

1	避難者総数は 256 名。うち拠点役員 32 名、YWK 会員は 4 名です。 避難者のうち、乳幼児は 35 名、身体障害者 23 名です。
	A) 医療援護の必要はいまのところありません。
	B) 負傷者が 20 名ほどおりますが、拠点内で対応可能です。
	C) 負傷者 20 名のうち、重症の 1 名が〇〇医療拠点に搬送されました。
2	校舎の被害状況は軽微であり、教室のガラスの破損があった程度です。 体育館に損傷はなく、避難場所として利用可能です。
3	水道・ガス・電気の供給状況を報告します。
	A) 水道・ガス・電気ともに正常に供給されています。
	B) 水道・ガスは利用可能ですが、停電しています。現在、拠点配備の発電機を 5 台稼働中ですが、備蓄燃料は 3 日分程度しかありません。
4	防災拠点周辺の状況を報告します。
	A) 周辺の被害状況も軽微で、家屋等、損傷は認められません。
	B) 道路についても損傷は認められず、車両の通行に差し支えはありません。ただし、通行は緊急用の車両のみに制限されています。
5	防災拠点の通信回線の状況について報告します。
	A) 通常の NTT 回線の有線電話、各社携帯電話ともに利用不能な状態です。
	B) 光ファイバによるインターネット回線は利用不能です。
	C) デジタル無線による防災電話は利用可能ですが、回線を占有できないため、利用は緊急度の高い情報伝達のみに限られています。

電文内容について上記例以外のものを特に制限するものではないが、真報と誤解されて困る内容のものは、必ず「訓練・訓練・訓練」と前置きし、「以上訓練」でしめくくこと。

## 【ステップアップ・区所定の様式による】

実際の非常通信では、拠点から区役所への情報伝達は、区所定の「拠点状況報告書」様式（本文書の最後に添付）を用いることとなる。電文の送信に完全に慣れた場合、区所定の様式による電文送信をする訓練をすることが望ましい。

## 添付資料

## 欧文通話表

文 字					
A	ALFA	アルファ <u>AL</u> FAH	N	NOVEMBER	ノベンバー NOVEN BER
B	BRAVO	ブラボー <u>BRAH</u> VOH	O	OSCAR	オスカー <u>OSS</u> CAH
C	CHARLIE	チャーリー <u>CHAR</u> LEE	P	PAPA	パパ PAH <u>PAH</u>
D	DELTA	デルタ <u>DELL</u> TAH	Q	QUEBEC	ケベック KEH <u>BECK</u>
E	ECHO	エコー <u>ECK</u> OH	R	ROMEO	ロメオ <u>ROW</u> ME OH
F	FOXTROT	フォックスロット <u>FOKS</u> TROT	S	SIERRA	シエラ SEE <u>AIR</u> RAH
G	GOLF	ゴルフ GOLF	T	TANGO	タンゴ <u>TANG</u> GO
H	HOTEL	ホテル <u>HOHTELL</u>	U	UNIFORM	ユニフォーム <u>YOU</u> NEE FORM
I	INDIA	インディア <u>IN</u> DEE AH	V	VICTOR	ビクター <u>VIK</u> TAH
J	JULIETT	ジュリエット <u>JEW</u> LEE <u>ETT</u>	W	WHISKEY	ウイスキー <u>WISS</u> KEY
K	KILO	キロ <u>KEY</u> LOH	X	X-RAY	엑스레이 <u>ECKS</u> RAY
L	LIMA	リマ <u>LEE</u> MAH	Y	YANKEE	ヤンキー <u>YANG</u> KEY
M	MIKE	マイク MIKE	Z	ZULU	ズールー <u>ZOO</u> LOO

## 和文通話表

文 字					
ア	朝日のア	ツ	つるかめのツ	モ	もみじのモ
イ	いろはのイ	テ	手紙のテ	ヤ	大和のヤ
ウ	上野のウ	ト	東京のト	ユ	弓矢のユ
エ	英語のエ	ナ	名古屋のナ	ヨ	吉野のヨ
オ	大阪のオ	ニ	日本のニ	ラ	ラジオのラ
カ	為替のカ	ヌ	沼津のヌ	リ	リンゴのリ
キ	切手のキ	ネ	ねずみのネ	ル	るすいのル
ク	クラブのク	ノ	野原のノ	レ	れんげのレ
ケ	景色のケ	ハ	はがきのハ	ロ	ローマのロ
コ	子供のコ	ヒ	飛行機のヒ	ワ	わらびのワ
サ	桜のサ	フ	富士山のフ	ヰ	あどのヰ
シ	新聞のシ	ヘ	平和のヘ	ヱ	かぎのあるヱ
ス	すずめのス	ホ	保険のホ	ヲ	尾張のヲ
セ	世界のセ	マ	マッチのマ	ン	おしまいのン
ソ	そろばんのソ	ミ	三笠のミ	ゝ	濁点
タ	煙草のタ	ム	無線のム	。	半濁点
チ	ちどりのチ	メ	明治のメ		

数 字					
一	数字のひと	五	数字のご	九	数字のきゅう
二	数字のに	六	数字のろく	〇	数字のまる
三	数字のさん	七	数字のなな		
四	数字のよん	八	数字のはち		
記 号					
—	長音		段落		上向括弧
、	区切点		下向括弧		

## シグナルレポート(RS/T)

### R－了解度(Readability)

1. 了解できない。
2. かろうじて了解できる。
3. かなり困難だが了解できる。
4. 実用上困難なく了解できる。
5. 完全に了解できる。

### S－信号強度(Signal Strength)

1. 微弱でかろうじて受信できる信号
2. たいへん弱い信号
3. 弱い信号
4. 弱いが受信容易
5. かなり適度な強さの信号
6. 適度な強さの信号
7. かなり強い信号
8. 強い信号
9. 極めて強い信号

### T－音調(Tone)

1. 極めてあらい音
2. 大変あらい交流音で、楽音の感じは少しもない音調
3. あらくて低い調子の交流音でいくぶん楽音にちかい音調
4. いくらかあらい交流音で、かなり楽音性にちかい音
5. 音楽的で変調された音色
6. 変調された音。すこしビューツという音を伴っている
7. 直流に近い音で、少しリップルが残っている。
8. よい直流音色だが、ほんのわずかにリップルが感じられる。
9. 完全な直流音

## 拠点状況報告書

第2報以降は、既に報告してある事項については、「変更なし」と記載すること。

番号	拠点名	報告日時	報告者
	小・中学校	平成 年 月 日 時 分	

### 1 職員等参集状況

区分	人数	氏名	
学校拠点班	人	リーダー	班員
		班員	班員
		班員	班員
学校職員	人	校長	副校長
運営委員会	人	委員長	副委員長

### 2 連絡手段の確保状況

区分	番号	区分	番号
携帯電話		有線電話	
ファクシミリ		その他	

### 3 避難状況

避難者の有・無	有（約 人） ・ 無
---------	------------

### 4 避難所開設の必要性

避難所開設の必要性	<input type="checkbox"/> 現時点では、避難所開設の必要性がないと見込まれる。 <input type="checkbox"/> 既に運営委員会により避難所が開設されている。（様式第2号添付のこと） <input type="checkbox"/> 今後、避難所の開設が必要と見込まれる。
上記選択理由	（選択理由を具体的に記入すること。）

### 5 周辺の状況

周辺の状況	（参集時の状況や学校周辺の被害状況等を具体的に記入すること。）
-------	---------------------------------

## 避難所開設状況報告書

番号	拠点名	報告日時	報告者
	小・中学校	平成 年 月 日 時 分	

### 1 避難所開設状況

<input type="checkbox"/> 避難所を開設しました。開設日時は、平成 年 月 日 時 分です。	
<input type="checkbox"/> 避難所開設事由	<input type="checkbox"/> 運営委員会による自主開設 <input type="checkbox"/> 区本部からの避難所開設の指示 <input type="checkbox"/> その他

### 2 避難者数

別紙（様式第3号）のとおり

### 3 必要な応援・物資等

別紙（様式第4号）のとおり

### 4 その他報告事項

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## 避難者数集計表

番号	拠点名	報告日時	報告者
	小・中学校	平成 年 月 日 時 分	

1 集計方法及び避難者動向

※ 集計方法	※ 避難者動向
<input type="checkbox"/> 職員等によって人数を数えた <input type="checkbox"/> 各種調査票の集計結果による <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 避難者増加傾向 <input type="checkbox"/> 避難者減少傾向 <input type="checkbox"/> 不明（どちらとも言えない）

2 場所別避難者数

避難場所	総数	男	女	備考
<input type="checkbox"/> 校庭	人	人	人	
<input type="checkbox"/> 体育館	人	人	人	
<input type="checkbox"/> 教室	人	人	人	
<input type="checkbox"/>	人	人	人	
※ 合計	人	人	人	

3 負傷者数〔負傷病者票連絡票（様式6号）の集計結果を記入〕

区分	総数	男	女	備考
<input type="checkbox"/> 負傷者	人	人	人	
<input type="checkbox"/> 病者数	人	人	人	
※ 合計	人	人	人	

4 要援護者等避難者数〔要援護者等避難状況調査票（様式14号）の集計前は、省略可〕

区分	総数	男	女	当該避難所での生活 が困難の者（内数）	
				男	女
高齢者	人	人	人	人	人
妊産婦	人	人	人	人	人
乳幼児	人	人	人	人	人
小学校1, 2学年	人	人	人	人	人
障害者	人	人	人	人	人
外国人（日本語できない）	人	人	人	人	人

（注1）各種調査票等を実施していない時点では、概数で報告してください。  
 （注2）※欄は、必ず記入すること。

## 被害情報収集票

番号	拠点名	受付日時	情報提供者の氏名・住所	記入者
	小・中学校	年 月 日 時 分		
<p>(被害情報について、具体的に記入すること。)</p>				







## 要援護者等避難状況調査票

〔高齢者，妊産婦，乳幼児，小学1・2年生，障害者，外国人（日本語のできない人）〕

番号	拠点名	報告日時	報告者
	小・中学校	平成 年 月 日 時 分	

受付時間	氏名	住所	性別	区分	当該避難所での生活の可否
			男・女	高齢者，妊産婦，乳幼児 小1・2年生，障害者 外国人（日本語できない）	可・否 ↓ <input type="checkbox"/> 援護班5号 様式の提出
			男・女	高齢者，妊産婦，乳幼児 小1・2年生，障害者 外国人（日本語できない）	可・否 ↓ <input type="checkbox"/> 援護班5号 様式の提出
			男・女	高齢者，妊産婦，乳幼児 小1・2年生，障害者 外国人（日本語できない）	可・否 ↓ <input type="checkbox"/> 援護班5号 様式の提出
			男・女	高齢者，妊産婦，乳幼児 小1・2年生，障害者 外国人（日本語できない）	可・否 ↓ <input type="checkbox"/> 援護班5号 様式の提出
			男・女	高齢者，妊産婦，乳幼児 小1・2年生，障害者 外国人（日本語できない）	可・否 ↓ <input type="checkbox"/> 援護班5号 様式の提出
			男・女	高齢者，妊産婦，乳幼児 小1・2年生，障害者 外国人（日本語できない）	可・否 ↓ <input type="checkbox"/> 援護班5号 様式の提出
			男・女	高齢者，妊産婦，乳幼児 小1・2年生，障害者 外国人（日本語できない）	可・否 ↓ <input type="checkbox"/> 援護班5号 様式の提出
			男・女	高齢者，妊産婦，乳幼児 小1・2年生，障害者 外国人（日本語できない）	可・否 ↓ <input type="checkbox"/> 援護班5号 様式の提出

（注）各種福祉保険サービス等の援護を必要な者がいるときは，要援護者状況調書（援護班様式5号）の記入を求め（又記入し）提出するよう周知する。回収後は厳重に保管し，緊急巡回チームに引継ぐ。